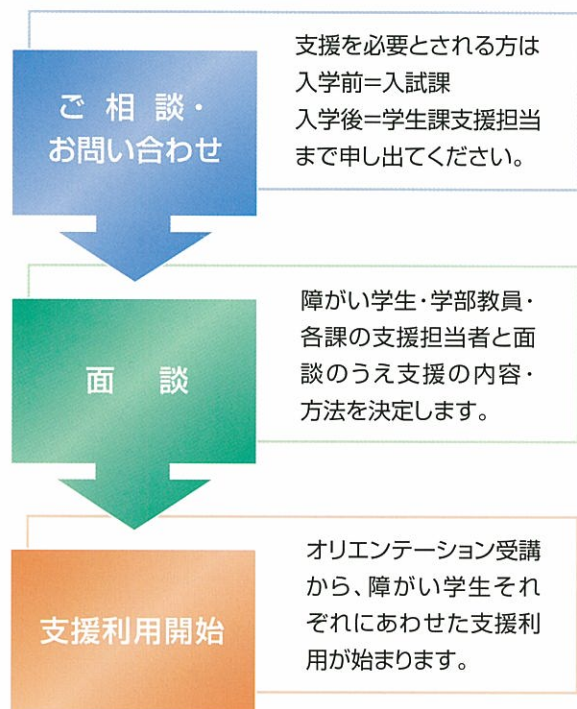


支援のながれ



学生・教員・職員が協力して支援します。



ノートテイク・手話通訳の 支援スタッフを募集しています。

佛教大学では障がいのある学生が支障なく講義を
理解できることを目的にノートテイクや手話通訳を
行っています。

学部・学科は問いません!

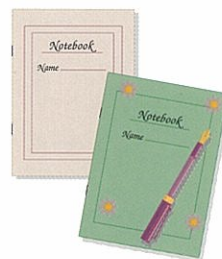
希望者は学生課にて登録してください。

(有償ボランティア)



ノートテイク…

話の内容を同時進行で文字
にして書き伝える通訳。
筆記通訳。



佛教大学学生部学生課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

事務開室時間 平日 9:00～16:30
土曜 9:00～12:00

Tel. **075-491-2141**

☎ 電話連絡は事務開室時間内であれば可能です。

障がいのある学生 修学支援のご案内

「開かれたキャンパス」をめざして

障がい学生と共に

本学における障がい学生への
修学支援に関する基本姿勢は、

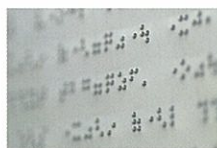
- ❖ 教育の機会均等を保障するため
- ❖ ノーマリゼーション*の理念を具現化するため

障がいのある学生ができる限り支障なく
講義等を理解できるよう必要な
措置を講じることを
目標としています。

「開かれたキャンパス」をつくるため、
学生・教員・職員の一人ひとりが
協力しあうことが必要です。
支援を必要とする方が周囲におられたら、
積極的に行動してください。

📌 ノーマリゼーションとは

障がい者が可能な限り、障がいのない生活（ノーマルな生活）に
近づくことができるように条件を整えること。



共通の支援

入学前・入学後の個別相談
定期試験時の配慮
教員への授業配慮の依頼・伝達



※この他にも、障がいのある学生の
相談に応じて支援を行っています。

聴覚障がいのある 学生への支援

ノートテイク・手話通訳者の配置
支援用具の貸与
(ペンライト・バインダー等)

肢体障がいのある 学生への支援

授業教室に関する配慮
車両乗入れ許可
ロッカー貸与

視覚障がいのある 学生への支援

試験問題の点訳、解答用紙の墨訳
対面朗読
支援機器の利用

